

---

## 夢爆弾～誕生編

Dear

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

夢爆弾〜誕生編

### 【Nコード】

N8519A

### 【作者名】

Dear

### 【あらすじ】

前作『夢爆弾〜死の呪い』に出て来る呪いの始まりを書きました！こちらだけを読んでも大丈夫な作りになっていますのでよろしく願います！

## （前書き）

今後の参考にしたいので、評価を下さると勉強になります！

もう少し

僕の願いが叶うまで

趣味は血を見る事

僕は小さい時から頭がイカれてた・・・

二十歳の誕生日に僕は恋人を殺した

初めてヒトの体が綺麗だと思った

殺人鬼

そうなるまで時間はかからなかった

そして偶然、あの彫師に出会ってしまった・・・

「お兄さん？血の臭いがするねえ？今、何人目だい？」

心臓破裂

胸が爆発したかと思うくらい心臓がデカい音を出している

「安心しなよ？兄さんは捕まらないよ。」

何を言っているか分からないがこの彫師は様子がおかしい  
瞳が紫色なのだが、これはカラーコンタクトであろうか？

髪や眉毛は白髪で一色になっているが、顔立ちは僕と大して変わらない年齢に見える

「ただし、今ここで俺が兄さんに特殊な刺青を入れればだけどな？  
どうする？」

まずは、話を聞いた

彫師は呪術を使った刺青を専門にしているらしい……  
だが、彫師自身が呪いにかかっているらしいので最後の客に僕を選  
んだらしい……

頭がイカれてる

僕と同じだ

タダで刺青を、体に入れてくれるならいいじゃないか

「願い事はあるか？一つだけ叶うよ？」

僕は頭の中に、ある殺人鬼の顔が浮かんだ  
夢の中で殺す悪魔

映画を見る度に羨しいと感じていた

僕の体に死神の刺青が入った……  
右側のアバラより少し外側に入った刺青  
思っていたより綺麗だと思った……

二日後

偶然、テレビを見た

彫師が変死体で発見されていた．．．

マジで呪い？

正直、半信半疑

彫師が死んで一週間

体の異変に気付いた．．．

「う．．そだ．．．嘘に決まつ．．．」

彫師が入れた刺青

模様は死神

その死神が持つ鎌が少しずつ伸びて来ている．．．  
少しづつ左胸の心臓へと向かって．．．

アレから一体、僕は何人殺した？

死ぬ前に楽しまなきゃダメだ．．．

だって．．．

もう心臓の近くに鎌が来てるんだ．．．

その日は来た

心臓の真上に死神の鎌が来ている

だが、体は何にも変化がない．．．  
だから、今日も誰かを殺さないと．．．

僕は初めてミスをしてしまった

殺そうとした女

何か格闘技を習っていたのだろう

一撃で殺せなかった．．．

最近の女は護身で習う奴が多い

殺し損ねた女による警察への通報

警察が現場に来るまでに時間はかからなかった．．．

僕は初めてだったが慌てずに行動した

何をつて？

自分の心臓に包丁を刺す事だよ．．．

アレ？何で？

おかしいな

痛くない．．．

僕は包丁を刺したままでパトカーを奪った

そして．．．

車は事故を起こして大爆発した．．．

死体は車より発見された．．．

全身が丸焦げになってね．．．

僕は死んだ

いや．．．

生まれた．．．

あの憧れた悪魔

自分なりに近い存在になれたと実感した

だって．．．

僕の願いは

死んだら呪いの力で満足するまで人を殺す事何だから．．．

ボクにとって、新しく生まれてから初めてのターゲット

殺し損ねた女にしよう．．．

夢の中で呪ってあげるよ．．．

ボクみたいに



爆死しなよ . . .

彼女の次？

そうですね . . .

私の前にいる、アナタがよろしいですか？

すぐにお迎えに行きますよ . . .

アナタが眠りに入る頃にね . . .

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8519a/>

---

夢爆弾～誕生編

2011年1月20日02時37分発行